



【報告活動】現地見学会



7/5から7/7まで、日本福音ルーテル教会女性会連盟及び東教区女性会の役員の方々が現地見学会に参加されました。一日目は、仮設追波川河川団地集会所でのお茶っこサロンを見学後、仮設団地での「つるしびな」づくりの指導を行った「河北ボランティア友の会」の方々と交流会を行いました。二日目は南三陸町・気仙沼市本吉町・石巻市北上町十三浜を訪れました。三日目の日曜日には、仙台教会と鶴ヶ谷教会の礼拝に出席されたあと、帰路に着きました。このような現地見学会は随時受付しています。



【防災・減災教育】聖望学園スタディツアー



7/28から7/31まで、埼玉県の聖望学園ハイスクールYMCA部の1年生6名と先生・チャプレン、エジプトから帰国したNRKの信徒の方1名の計9名が、「となりびと」のスタディツアーに参加されました。7/29の午前中は鶴ヶ谷教会の集会所をお借りして、スタッフの講義に、午後からは仮設追波川河川団地集会所でのお茶っこサロンのボランティア活動にのぞみました。その後、仮設団地の方々が被災前に住まれていた大川地区を訪問し、震災の爪痕を体感しました。

【防災・減災教育】第一回定例スタディツアー

7/12・13に、第1回目の定例スタディツアーを開催しました。東京や埼玉、北海道から参加者があり、震災と今の現状についてお話を聞きました。二日目の午前中は東松島市・すみちゃんの家伊藤壽美子さんより、震災の時のこと、震災を経験して伝えたいことなどをお話し頂きました。東松島市の仮設の食堂で昼食後、石巻市に移動し、斉藤さんご夫妻の案内で日和山や南浜町を訪れました。午後は、牡鹿半島の蛤浜を訪問。カフェはまぐり堂で店主の亀山さんよりお話を伺いました。

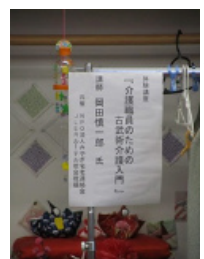


第2回目の定例スタディツアーは、9/21-23で参加者募集中です。お問い合わせは、スタッフ佐藤 (f-sato@jelc.or.jp) まで。



7/30は、東松島市の被災地を訪問した後、石巻市北上町でわかめ養殖をされている方を訪問し、お話を伺いました。午後は、南三陸町で語り部をしている同じ高校一年生の方から、震災当日の様子や避難所での想像を超えた生活についてお話を聞き、同年代の体験に、強い印象を受けられたようです。その後、南三陸町の防災庁舎や石巻市の日和山、南浜町などの代表的な被災地を訪問しました。聖望学園からは8月にもスタディツアーの申し込みがきています。

石巻市【支援者支援】古武術介護講座



7/24は、みやぎ宅老連絡会と共同で石巻市の介護事業所で、介護職員のための古武術介護講座を開催しました。「古武術介護」は聞き慣れない言葉ですが、体の上手な使い方を身に付けることを通して、少しでも身体的・精神的な負担を軽減させたいというのが、今回の講座の目的でした。講師の岡田慎一郎氏から古武術的な体の使い方を基本から学んだ介護職の皆さんは、実際にその動きを試してみても体への負担が全然違うことに驚きの声を上げていました。



気仙沼市【コミュニティセンター再建支援】ワークショップ



7/27にスタッフ2名が、気仙沼の前浜コミュニティセンターのワークショップに参加しました。雨の中、床張り作業を進めました。大工さんが、基本的な位置をまず決め、それに続いて住民の人たちが床板を順々に張っていきます。地元から10名以上の方が参加しました。雨が上がったタイミングを見計らい、屋外では山形から送られてきた杉の大木の飾り柱の設置作業が始まり、無事設置されました。床張り作業もどんどん進み、最後の端は大工さんが仕上げてくれました。



東日本大震災ルーテル教会救援 2013年7月活動概要

1. 活動地域 宮城県(気仙沼市、石巻市、東松島市、登米市) 福島県(南相馬市)
2. ボランティア受け入れ 7月 0名 (教会0名/一般0名)
3. 防災・減災教育 7月 スタディツアー (2件: 14名)
4. 報告活動 7月 現地見学会 (1件: 5名)、報告会 (1カ所)、つるしびな全国巡回展 (2カ所)
5. 仮設支援の実績 7月 お茶会 7回 (のべ64名)、パソコン教室 2回 (のべ10名)
6. 被災地関連商品の販売実績 7月 43,700円 (教会3件/その他1件)